



TITLE:

編集後記

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記. 静脩 2000, 36(4): 28-28

ISSUE DATE:

2000-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/37571>

RIGHT:

C O N T E N T S

18世紀フランス建築・都市資料	1
書庫の一隅にて	8
リディア・エリザベト・デル・リット夫人遺贈 『フランス古書簡「マルク・ポスタル」コレクション』について Collection des Correspondances Anciennes et Marques Postales, Don de Mme Lydia Elisabeth DELLITTO	10
附属図書館百周年：「『静脩』総目次」を読む④	12
：自立・共同・発展のイニシアチブ 京都大学図書館システムの新展開へ	15
オランダの大学図書館事情	17
「英国図書館の未来とイギリスにおける大学図書館の発展」 ：リチャード・ローマン氏講演要旨	20
京都大学経済学部創立80周年記念古典文献展示会開催報告	22
「工学部等文献収集講座 工学情報をgetしよう!」について	24
大学図書館職員長期研修に参加して	27

編集後記

附属図書館は、昨年11月と今年1月に外部評価を受け、「京都大学図書館システムに対する外部評価のまとめと提言」ができました。この中で『静脩』についても述べられています。「附属図書館報という言葉タイトルにちなんで、京都大学図書館システムの広報誌として、編集・作成・配布されてきている。部局図書室の資料や活動状況を紹介したり、相互の連携を求める利用者の声を掲載したり、大学図書館の使命を真正面からとりあげる論説を掲げるなどに見ることができる。」と評価されています。その上で、「従来型の広報活動が繰り返されるだけでは済まないだろう。利用者との双方向のコミュニケーションを図ることが主要な課題となるであろうし、広報活動と図書館における実質的なシームレスにつながるナビゲータ的な機能が期待される。」と指摘されています。今後の編集のための貴重な意見として、大いに活用し、さらに、利用者のためになる『静脩』にしていきたいと思います。(G)